

# 介護概論

専門教育科目 / 4 単位 / T 授業

担当教員 藤原 幸子

■使用テキスト

全国社会福祉協議会  
『社会福祉学習双書 2024 第 15 巻 介護概論』全国社会福祉協議会 2024

◆参考テキスト

## 講義概要・一般目標

障害や加齢、疾病による諸機能の低下に加え、家族介護や地域の介護機能の低下等から介護福祉士やホームヘルパー等の専門職の支援を必要とする人が急増している。本講義では、介護の原則と職業倫理について理解する。介護を必要とする人々の、地域を基盤とした生活の継続性を支援するための仕組み、介護に関する制度・サービスについて理解する。また、介護過程、生活支援技術、住生活環境に関する知識の習得を目指す。DP(1)(2)(3)(4)(5)

## 到達目標

- 1) 介護の目的を説明できる
- 2) 介護を必要とする人々の現状を説明できる
- 3) 介護と保健・医療との関係を説明できる
- 4) 介護における支援関係づくりの基本的な考え方を学ぶ
- 5) 介護過程の意義・目的が説明できる
- 6) 介護過程とチームアプローチについて理解する
- 7) 生活支援技術を理解し、実践できる
- 8) 住生活環境の意義と目的を説明できる
- 9) 福祉用具活用の基本と留意事項について説明できる
- 10) 生活支援技術の展開について説明できる

## 評価方法

科目単位認定試験により評価。

## 学習指導

### 第1章 介護の目的

この章のポイント

#### 第1節 介護の原則と職業倫理

・介護の理念・目的・原則・職業倫理等の介護福祉職に求められるものを学ぶ

#### 第2節 尊厳と自立を支える介護

・自立の概念について自律の考え方も含めその本質とその意義、重要性について学ぶ

#### 第3節 介護の歴史と介護の場

・私的扶助から社会的介護へ、また介護の場の変遷を理解し、今日の介護の専門性、課題を学ぶ

## 第2章 介護を必要とする人々と地域共生社会

### この章のポイント

- 第1節 介護を必要とする人々の現状
  - ・介護を必要とするさまざまな人々の現状について学ぶ
- 第2節 地域包括ケア
  - ・介護を必要とする人々の生活の場としての地域という観点から、地域包括ケアの理念と仕組みについて学ぶ
- 第3節 地域共生社会
  - ・地域共生社会の基本的な理念と仕組み、地域包括ケアとの関係について学ぶ

## 第3章 介護と保健・医療との関係

### この章のポイント

- 第1節 介護と保健・医療との連携
  - ・介護と保健・医療の連携の必要性と連携の方法、保健・医療職種の各々の専門性と役割を理解する
- 第2節 介護とリハビリテーション
  - ・予防的意味も含めてのリハビリテーションの目的と意義、ほかの専門職との連携と介護福祉職の役割について理解する
- 第3節 介護と医療的ケア
  - ・介護における医療的ケアの必要性とその背景、医療的ケアの概要、さらに利用者の態度が急変した場合に介護福祉職がとるべき行動について理解する

## 第4章 利用者の理解と援助関係の基本

### この章のポイント

- 第1節 介護を必要とする人々の理解
  - ・ICFの視点による介護を必要とする人の理解の方法を学ぶ
  - ・高齢者や障害者の生活障害への支援方法について具体的な例を通じて理解する
- 第2節 支援関係の基本
  - ・介護における支援関係の基本について学び、その支援関係づくりの基本的な考え方や方法を理解する

## 第5章 コミュニケーション技術

### この章のポイント

- 第1節 コミュニケーションの基本
  - ・コミュニケーションの意義と目的、役割を学び、その基本的技術と具体的支援場面での活用について理解する
- 第2節 介護におけるチームのコミュニケーション
  - ・介護におけるチームのコミュニケーションと情報の共有化、具体的な方法を理解する

## 第6章 介護過程

### この章のポイント

- 第1節 介護過程とは
  - ・介護を必要とする人の支援における介護過程の意義と目的、その必要性について理解する
- 第2節 介護過程の実際
  - ・介護過程におけるアセスメント（情報の収集と情報の解釈・関連づけ・統合化）、介護計画の立案、実施、評価のそれぞれの内容を理解する
- 第3節 介護過程とチームアプローチ
  - ・介護過程における多職種連携の必要性とその実際を理解する

## 第7章 生活支援技術の基本Ⅰ

### この章のポイント

- 第1節 生活支援技術の意義と目的
  - ・生活支援技術の意義と重要性を学ぶとともに、それらが介護を必要とする人の尊厳や自立、安寧にどのように貢献するのかを理解する
- 第2節 健康的な生活習慣づくりへの支援
  - ・介護予防の視点から、健康に関する概念を学ぶとともに、健康を維持するための生活習慣づくりへの支援について理解する
- 第3節 社会生活を維持するための支援
  - ・社会生活を維持する方法と支援に関する知識、加えてその留意事項について理解する
- 第4節 住生活環境の整備と介護
  - ・住生活環境の整備の意義と目的、介護を必要とする人のアセスメントの重要性を学ぶとともに、住生活環境整備の基本を理解する
- 第5節 福祉用具の活用
  - ・福祉用具についての基本的知識とその活用のポイントについて理解する

## 第8章 生活支援技術の基本Ⅱ

### この章のポイント

- 各節それぞれの介護の意義と目的、介護を必要とする人のアセスメントの重要性を学ぶとともに、介護の基本を理解する
- 第1節 体位変換・移動の介護
- 第2節 身じたくの介護
- 第3節 食事の介護
- 第4節 入浴と清潔保持の介護
- 第5節 排泄の介護
- 第6節 家事の介護
- 第7節 睡眠の介護
- 第8節 療養が必要な人の介護

## 第9章 生活支援技術の展開

### この章のポイント

- 第1節 緊急・事故時における支援
  - ・緊急・事故時における介護福祉職の役割とその支援、加えてリスクマネジメント、体制づくりのポイントを理解する
- 第2節 災害時における支援
  - ・災害時に配慮が必要な人々について理解するとともに、災害時における福祉施設の役割と機能、支援体制づくり、介護福祉職等の役割（介護福祉職による支援、多職種協働によるチームとしての支援やボランティアとの連携など）について理解する
- 第3節 終末期の介護
  - ・終末期の介護についての基本の知識、終末期の介護の考え方とポイントについて理解する
- 第4節 家族への支援
  - ・介護を必要とする人の家族への支援の必要性、加えてそのための社会資源の活用のポイントを理解する